

第2章 まちづくりに対する市民の意見

市民の声アンケートやグループインタビュー、まちづくり市民意見交換会等の取組を通じて、市民から多くの意見を聴取しました。

第1節 市民の声アンケート

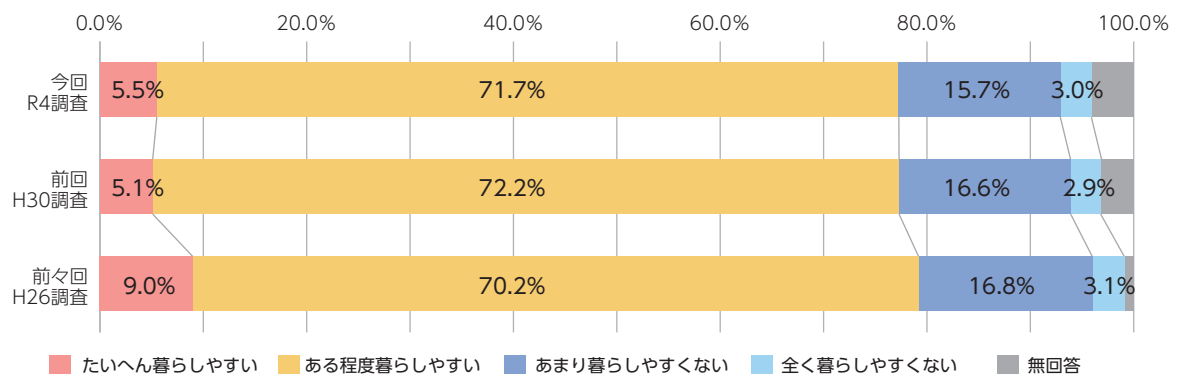
市民生活の実態や実感、市の取組に対する満足度・重要度等の市民ニーズを定量的に把握するため、令和4年1月に、満18歳以上の市民から無作為に抽出した5,000人を対象に調査を行い、2,271人（対象者の45.42%）から回答をいただきました。

〈回答者の属性〉

性別：男性	43.6%	女性	47.6%	無記入	8.8%
年齢：10代	1.5%	20代	5.7%	30代	9.2%
40代	13.5%	50代	13.9%	60代	21.1%
70代	21.2%	80代以上	11.6%	無記入	2.3%

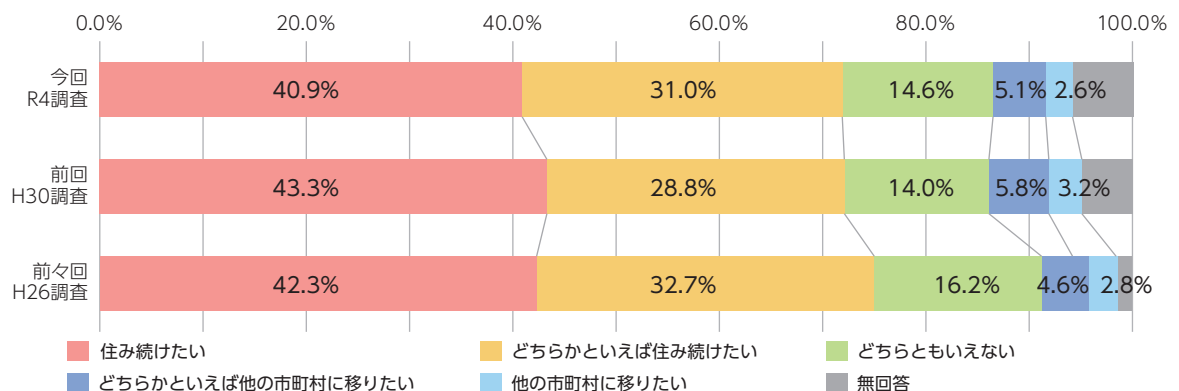
現在の生活を「暮らしやすい」と思いますか？

令和4年の調査では、「たいへん暮らしやすい」「ある程度暮らしやすい」を合わせて約8割(77.2%)の市民が暮らしやすいと感じており、平成30年の調査から大きな変化は見られていません。



今後も上越市に住み続けたいと思いますか？

令和4年の調査では、「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」を合わせて7割以上(71.9%)の市民が住み続けたいと思っており、平成30年の調査からは、ほぼ横ばいとなっています。



生活実態・実感

現在の生活実態や生活実感について、伺いました。

実感の高い項目（上位3位）			前回調査との比較（上位3位）		
順位	項目	実感している人の割合	順位	項目	実感している人の割合
①	自然が豊かである	92.8%	①	出産や子育てがしやすい	+8.8
②	治安がよい	91.8%	②	文化施設が整っている	+8.5
③	海や山の幸に恵まれ、食や特産物が豊富である	87.7%	③	地域の歴史や伝統が継承されている	+8.3

市の取組に対する満足度と重要度

市が行っている主な取組について、現在どれくらい満足しているか（満足度）、今後どのくらい重要であるか（重要度）を伺いました。

満足度上位3位・下位3位			前回調査との満足度の比較		
順位	項目	平均スコア	順位	項目	平均スコアの増減
①	水道水の供給	0.87	①	保育サービスの充実	+0.14
②	生活排水の処理対策	0.64	②	上越妙高駅周辺の活性化	+0.13
③	ごみ減量とリサイクル	0.47	③	商業の振興	+0.13
	⋮			⋮	
⑥1	商業の振興	▲0.24	⑤7	地球温暖化対策	▲0.02
⑥2	上越妙高駅周辺の活性化	▲0.36	⑤8	直江津港の利用促進	▲0.03
⑥3	公共交通の利便性向上	▲0.42	⑤9	雪対策	▲0.11

重要度上位3位・下位3位			前回調査との重要度の比較		
順位	項目	平均スコア	順位	項目	平均スコアの増減
①	防災対策	1.49	①	地球温暖化対策	+0.21
②	雪対策	1.49	②	ごみ減量とリサイクル	+0.19
③	医療体制の充実	1.39	③	産廃の処理対策	+0.19
	⋮			⋮	
⑥1	市街地の形成	0.54	⑤7	高齢者の生きがい支援	▲0.02
⑥2	スポーツ・レクの振興	0.53	⑤8	公共交通の利便性向上	▲0.03
⑥3	国際的な文化交流の推進	0.47	⑤9	上越妙高駅周辺の活性化	▲0.05

※「平均スコア」の算出方法…「満足している」+2、「やや満足している」+1、「どちらともいえない」に0、「やや不満である」に-1、「不満である」に-2とし、その平均点について小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示しています。重要度の平均スコアも同様に算出しています。
 なお、今回調査で新設した設問及び内容を一部変更した設問は比較から除いています。

まちづくりの各分野で活躍している 20 の市民活動団体*等を対象に、当市の強みや魅力、将来のありたい姿や、その実現のために必要な取組などをインタビュー形式で伺いました。

【インタビュー実施団体団体名（五十音順）】

NPO 法人木と遊ぶ研究所、NPO 法人くびき野 NPO サポートセンター、NPO 法人中郷区まちづくり振興会、春日山城跡保存整備促進協議会、(公社) 上越観光コンベンション協会、桜プロジェクトJ、上越市心身障害者福祉団体連合会、上越市総合型地域スポーツクラブネットワーク、上越市地域青少年育成会議協議会、上越市防災士会、上越商工会議所青年部、上越市老人クラブ連合会、上越地域農業者グループひかり、上越やまざと暮らし応援団、上越ワーキングネットワーク、上越若者みらい会議、名立まちづくり協議会、星の清里協同組合、南本町三丁目町内会（景観づくりの会）、ゆきぐに森林組合・不動生産森林組合

上越市の強みや魅力は何だと思いますか？

- 支え合い、助け合いの文化や精神が根付いている
- 歴史文化に関する偉人や名所が多い
- 新幹線や港など、インフラが充実した地方都市
- 豊かな自然とおいしい食べ物
- 教育にいかせる地域資源が豊富にある など



どんなまちになっていればいいと思いますか？

- 上越市に残りたい、戻ってきたいと思えるまち
- 助け合いと思いやりで笑顔あふれるまち
- 訪れた人が「来てよかった」と感じられるまち
- 市民一人一人が地域に愛着を持ったまち
- 住んで居心地よく、幸せを感じるまち など

どんな取り組みが必要だと思いますか？

- 市内在住の若者に上越市の魅力を PR
- 地域のリーダーや担い手を育成する
- 地域、学校、市民団体などと行政の協働*の推進
- 地域内でのつながり構築
- 様々な人や世代間での交流の機会を創出する など



第3節

まちづくり市民意見交換会

【1巡目】

(令和4年5月10日～14日 参加者数 計72人)

当市の強みや魅力、10年後、20年後の上越市の理想の姿や、魅力的なまちにするために必要な取組などについて、グループワーク形式による意見交換会を市内4会場で5回実施しました。

【2巡目】

(令和4年8月5日、6日、8日～10日 参加者数 計44人)

将来都市像の実現に向けて必要となる取組や参加者自身ができる取組などについて、グループワーク形式による意見交換会を市内4会場で5回実施しました。

【市ホームページでの意見募集】

(意見者数 計109人)

まちづくり市民意見交換会の開催に合わせ、市ホームページ上で、まちづくりに関する意見を募集しました。

上越市の強みや魅力は何だと思いますか？

- 人情味があって心が温かい
- 移住者などのよそ者に対する思いやりがある
- 自然が豊かで四季の移ろいを感じることができる
- 子育てしやすく住みやすい
- 災害が少なく安心して暮らせる

など



どんなまちになっていればいいと思いますか？

- 災害に強く、安心安全に暮らせるまち
- 子育て期や老後に安心して暮らせるまち
- 活気があふれ、若者が来たいと思えるまち
- 豊かな食、里山などの美しい景色が受け継がれているまち
- 夢や希望を持って過ごすことができるまち

など



どんな取り組みが必要だと思いますか？

- 交通網の充実や空き家対策の推進
- 上越妙高駅などの拠点の魅力を高める
- 若者に魅力的な企業・商業施設を誘致する
- 市民が気軽に集う公民館の機能を強化する
- 子どもが様々な体験ができるように支援する

など



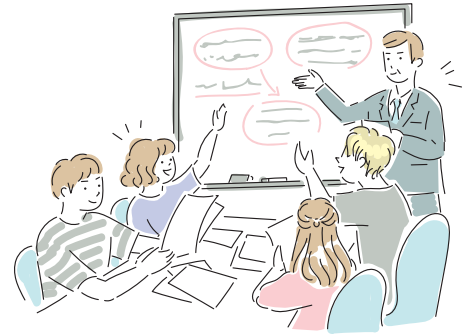
まちづくり学生ワークショップ

未来の上越市を担う市内在学の高校生・専門学生・大学生の若者世代が、まちづくりについて考え、提案する機会を創出することを目的としてワークショップを開催しました。

【ワークショップ参加者】

Group A	上越高等学校 1、2年生 5人
Group B	上越高等学校・高田北城高等学校 1、3年生 4人
Group C	関根学園高等学校・高田高等学校 2年生 4人
Group D	上越教育大学 大学院2、3年生 2人
Group E	上越公務員・情報ビジネス専門学校 1、2年生 3人
Group F	上越公務員・情報ビジネス専門学校 1、2年生 3人

※学年は令和4年度時点



提案の概要

目指すまちの姿

- 人口増加・他地域からの来客の増加
- 目指せ！！住みやすさナンバー1
- 観光客（リピーター）を増やす
- わくわくする学びの場、移住転入しやすい地域づくり
- つながりの多い上越
- 若い人も高齢者も笑顔で過ごせるまち



具体的な取組

- 魅力である海水浴場をきれいにする
- 上越市の魅力を伝えるために「上越といえばこれ！」と言えるものを創る
- 自然豊かな「田舎」と商業施設のある「都会」がある住みやすさをPRする
- 地元企業が若者の目に触れる機会を創出する
- 学生の自習スペースの充実を図る
- 電車や車両数を増やし公共交通の利便性向上
- 地域おこし協力隊^{*}の活動内容の充実

など

第5節

小・中学生「まちづくり標語」

まちづくりや地域について関心を高めてもらう機会とするため、「将来のまちへの夢や希望」をテーマに、小・中学生からまちづくり標語作品を募集しました。

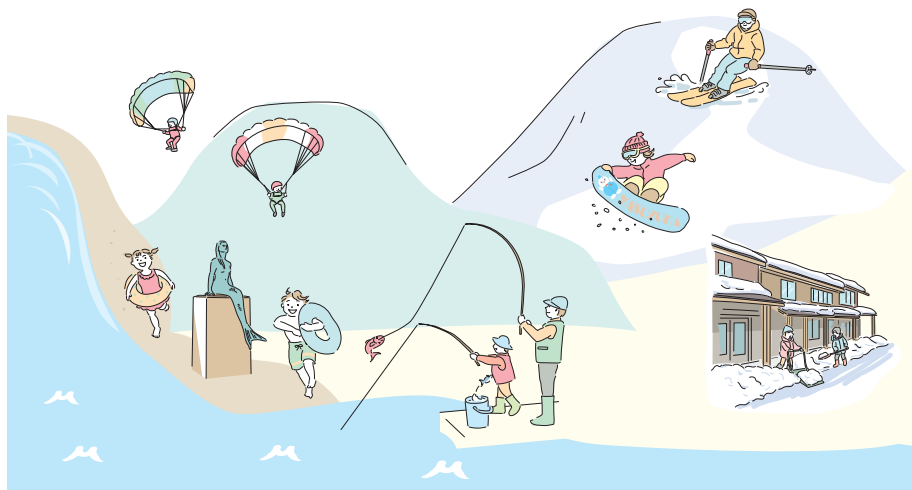
【応募結果】

- ・市内の小・中学生から夢、希望、魅力、自然、方言などを基調とした個性ある160作品の応募がありました。
- ・応募作品の中から、中学生、小学生高学年、小学生低学年の各部門において、「将来性」、「地域性」、「語呂の良さ」を評価項目として審査し、それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点を決定しました。

入賞作品

部門	作品	学校名(学年)・氏名
中学生部門	👑 自分らしい 生き方できる 上越市	三和中学校 (3年) ささがわ みゆ 笹川 珠夢さん
	👑 認め合い だれもが主役の 上越市	三和中学校 (1年) なかしま ひろと 中島 大翔さん
	👑 海と山 心安らぐ 上越市	潮陵中学校 (2年) さいとう みずき 斉藤 瑞来さん
小学生高学年部門	👑 活気あり 自然あふれる 上越市	黒田小学校 (6年) つかだ いつき 塚田 稜己さん
	👑 夢あふれる 自慢のふるさと 上越市	中郷小学校 (6年) はっとり れな 服部 玲菜さん
	👑 上越市 桜も笑顔も あふれる市	大和小学校 (5年) さとう みずほ 佐藤 瑞穂さん
小学生低学年部門	👑 まもりたい うみ山さくら 上越市	南川小学校 (2年) よこお まさかず 横尾 昌和さん
	👑 「おまんどうしたね？」 きがるにいえる たすけあい	黒田小学校 (2年) かわづみ このか 川住 心楓さん
	👑 作ろうよ みんなあつまる 上越市	戸野目小学校 (3年) はっとり しおん 服部 志音さん

※学年は令和4年度時点



当市の魅力とありたい姿

本計画の策定に当たり、市民の皆さんと共に、当市の魅力や10年後、20年後の理想とする未来について考えてきました。

市民の声アンケートやグループインタビュー、まちづくり市民意見交換会等を通して、多くのご意見をいただく中で、将来にわたって大切にしたい、私たちの「あたりまえ」の中にある当市の魅力と市民が期待する理想的なありたい姿を整理しました。

※イメージイラストは、いただいた意見から主なものを掲載しています。

- ◆ 市民一人一人が地域に愛着や誇りを感じている
- ◆ 若者が戻り、移住する人が増えている
- ◆ あらゆる主体が「自分事」としてまちづくりに関わっている
- ◆ 中山間地域の暮らしと文化が継承されている
- ◆ 子どもたちの成長を支える環境が整っている

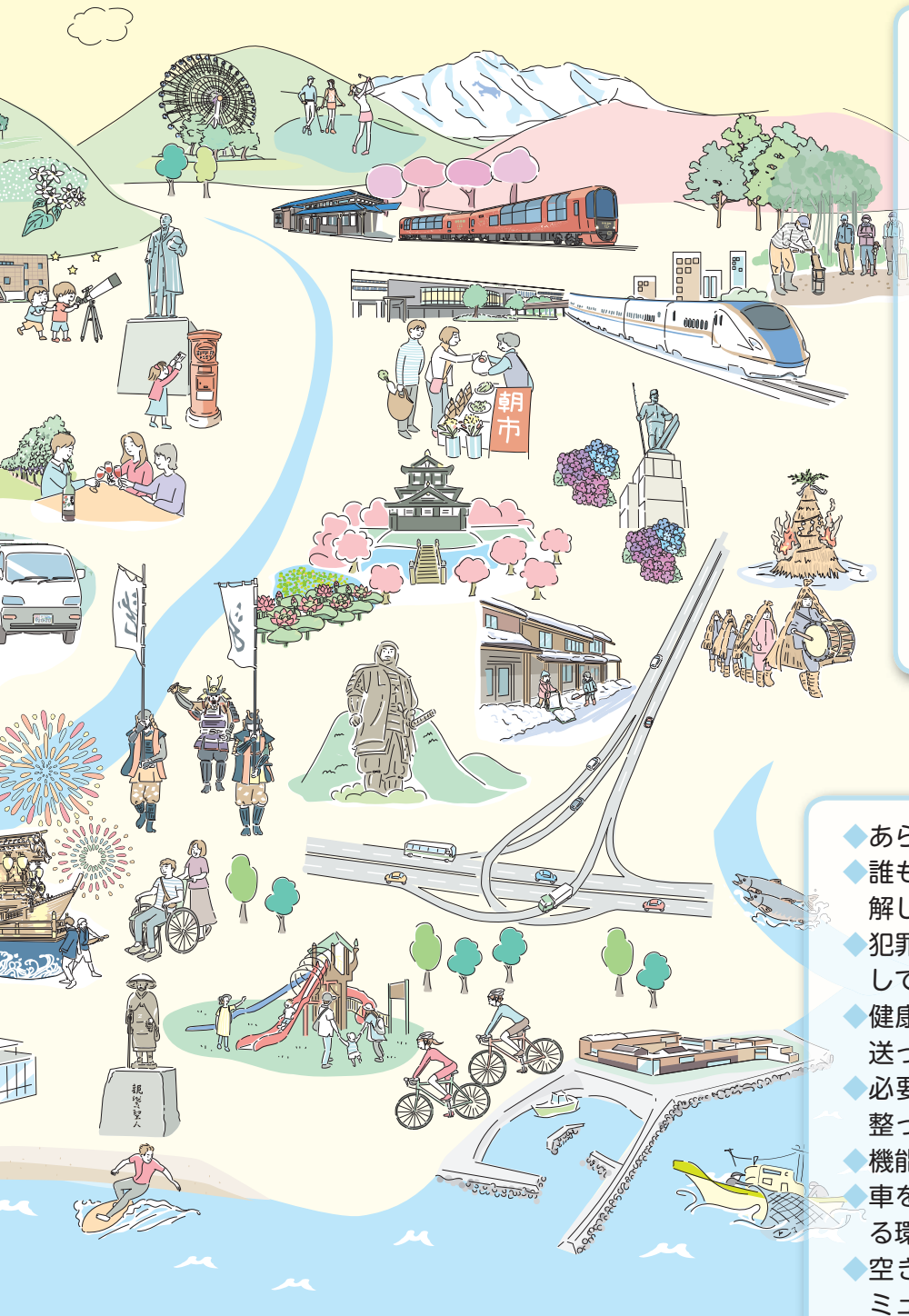


- ◆ 自分らしい生き方ができている
- ◆ 多様性が認められ、誰一人取り残されない社会となっている
- ◆ 誰もが生き生きと暮らせる居場所を持ち、活躍している

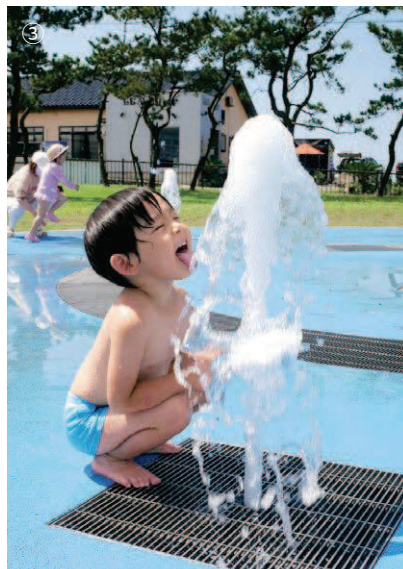
- ◆このまちで子育てしたいと思う人が増えている
- ◆子どもが伸び伸びと健やかに育っている
- ◆多様な人材が集う、魅力ある雇用の場が創出されている
- ◆ワーク・ライフ・バランス※に応じた働き方が定着している
- ◆子どもたちが自分の未来を描き、主体的に行動できる力が身についている
- ◆多様な学び方が選択できる教育環境が整っている

- ◆良好な生活環境や豊かな自然環境が維持されている
- ◆カーボンニュートラル※が大きく進んでいる
- ◆地域経済の好循環が生まれ、まちに活気が生まれている
- ◆市内企業が全国、世界で活躍している
- ◆多くの人を訪れ、まちににぎわいがあふれている
- ◆農林水産業の魅力と価値が高まり、生業として確立している
- ◆地域の伝統文化が守られ、地域のかげがえのない魅力となっている
- ◆憩い・集い・くつろげる質の高い空間が形成されている

- ◆あらゆる災害への備えが整っている
- ◆誰もが災害時に自分がとるべき行動を理解している
- ◆犯罪や交通事故が少なく、安心して暮らしている
- ◆健康寿命※が延伸し、自立した暮らしを送っている
- ◆必要な時に必要な医療を受ける体制が整っている
- ◆機能的・安定的な都市基盤が整っている
- ◆車を運転できなくても安心して生活できる環境が整っている
- ◆空き家等の利活用が促進され、地域コミュニティが維持されている
- ◆持続可能な行財政運営が行われている



夏 - Summer -



- ①ところてん (大島区) ②風巻神社 (三和区) ③海浜公園 ④柿崎駅 (柿崎区)
 ⑤上越市立水族博物館うみがたり ⑥上越清里星のふるさと館 (清里区) ⑦高田城址公園
 ⑧直江津海岸 ⑨光ヶ原高原 (板倉区) ⑩上越市海洋フィッシングセンター ⑪松ヶ峯 (中郷区)

「#止越もよう」
 My Favorite Joetsu

序論

基本構想

基本計画

資料